JVC

D-ILA プロジェクター
カラープロファイルインポート手順書

「プロジェクターキャリブレーションソフトウェア」のインポート機能を使って、プロジェクター本体のカスタム設定へカラープロファイルを保存することができます。

※インポート機能のみをお使い頂く場合には別売のセンサーは必要ありません。

以下の手順に沿ってカラープロファイルをインポートした後に、本体メニューから保存したカラープロファイルを選択してください。

必要なもの

- DILA プロジェクター
  対応機種：DLA-X750R, DLA-X550R
- **プロジェクターキャリブレーションソフトウェア**
- PC（パソコン）
- LAN ケーブル

動作環境

本ソフトウェアの動作環境は、プロジェクターキャリブレーションソフトウェアのダウンロードページ又は取扱説明書でご確認ください。

カラープロファイルインポート手順

1 ソフトウェアのダウンロード

2 ソフトウェアのインストール（P. 2）

3 プロジェクター及び PC の設定（P. 3）

4 ソフトウェアの起動と設定（P. 5）

5 インポートの実行（P. 6）

6 ソフトウェアの終了（P. 7）

B5K-0287-00

ソフトウェアのインストール

■ インストールを開始する前の注意点

- ♦ インストールをする前に、開いているソフトウェアを全て終了してください。
- ♦ PC を管理者モードにし、PC のスクリーンモードや省電力機能を無効にしてください。

■ ソフトウェアのインストール方法

ホームページ上のダウンロードファイル 「JVC_PJ_Calibration6_jp_v***.zip」をダブルクリックして、インストールを行ないます。任意のディレクトリにダウンロードしてファイルを解凍してください。
以下のファイルが作成されます。

- **「JVC_PJ_Calibration6_v***.msi」**
  この「JVC_PJ_Calibration6_v***.msi」をダブルクリックし、インストールを行います。

1 「Projector Calibration Software セットアップウィザードへようこそ」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。

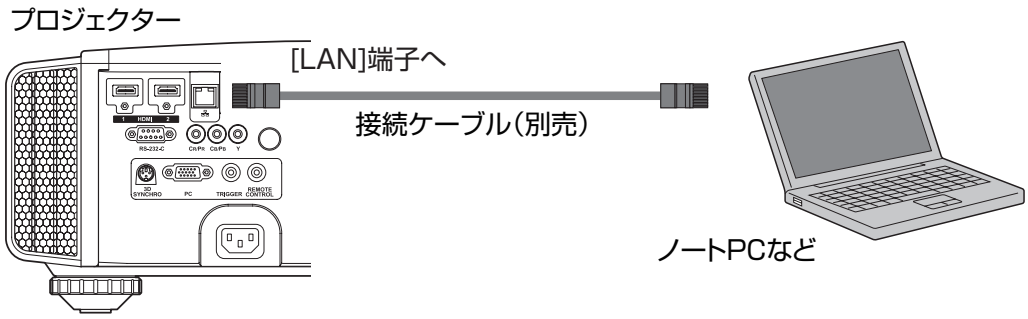
2 「インストールフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。ファイルのインストール先を指定出来ますが、特に問題がない限り保存先は変えずにお進みください。

3 「インストールの確認」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。

4 インストールが完了すると「インストールが完了しました」ウィンドウが表示されます。「閉じる」ボタンをクリックすると終了です。自動でスタートメニューとデスクトップにショートカットができますので確認ください。

プロジェクター及び PC の設定

■ プロジェクターと PC を直結する場合



プロジェクターと PC を ＬＡＮ ケーブルで接続します。

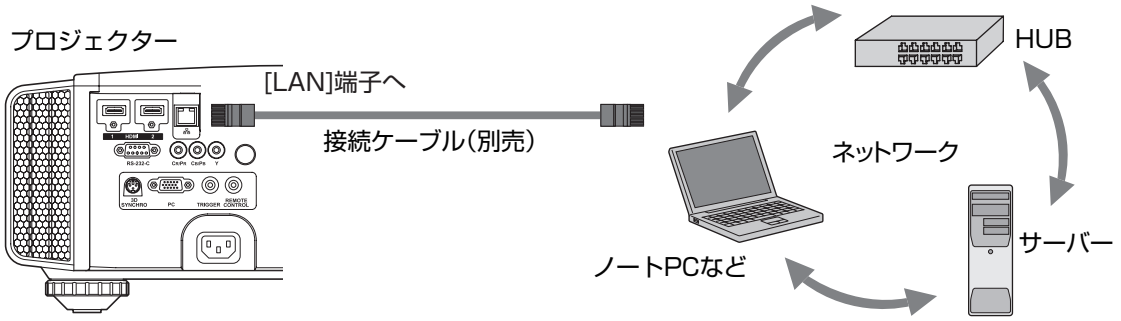
PC の ＴＣＰ/ＩＰ とプロジェクターの「ネットワーク」を設定します。

● **プロジェクターの「ネットワーク」設定**
メニューの「機能」タブ内の項目「ネットワーク」を開いて設定します。
「DHCP クライアント」を「オフ」にしてください。
プロジェクターの「ＩＰ アドレス」と PC の ＩＰ アドレスは違うアドレスに設定してください。
例： PC [192 168 0 1]
プロジェクター [192 168 0 2]
「サブネット マスク」「デフォルトゲートウェイ」は本機と PC で同じ値に設定してください。
例： サブネットマスク [255 255 255 0]
デフォルトゲートウェイ [192 168 0 254]
「セット」で OK を押すと、設定内容が反映されます。

※PC の設定についての詳細は PC の取扱説明書を参照ください。参考に Windows7 の設定方法を P.8 に掲載しています。

※直結して使用する PC 内で DHCP サーバーが動作している場合は「DHCP クライアント」を「オフ」にして「セット」してください。

■ プロジェクターをネットワークに接続する場合



プロジェクターとネットワーク接続機器（ハブなど）を ＬＡＮ ケーブルで接続します。

メニューの「機能」タブ内の項目「ネットワーク」を開いて設定します。
DHCP サーバーを使用する場合は「DHCP クライアント」を「オン」にして「セット」してください。自動で ＩＰ アドレスの取得を始めます。
ＩＰ アドレスをネットワーク管理者から指定された場合は、「ＩＰ アドレス」「サブネット マスク」「デフォルトゲートウェイ」を指定の値に設定してください。
「セット」で OK を押すと、設定内容が反映されます。

※PC の設定は PC の取扱説明書を参照ください。参考に Windows7 の設定方法を P.8 に掲載しています。

※ネットワークに関しての詳細はネットワーク関連の文献や書籍をご参照する事をお勧めします。

※設定内容は接続されるネットワークのネットワーク機器や管理方法に依存します。

※DHCP サーバーの使用の可否を含め ＩＰ アドレスなどの設定値は、そのネットワーク管理者（アドミニストレーター）にご相談ください。

ソフトウェアの起動と設定

デスクトップ上の「Projector Calibration Softwere」のアイコンをダブルクリック

● 設定の手順

各種設定を行います。

1 設定アイコンをクリック。

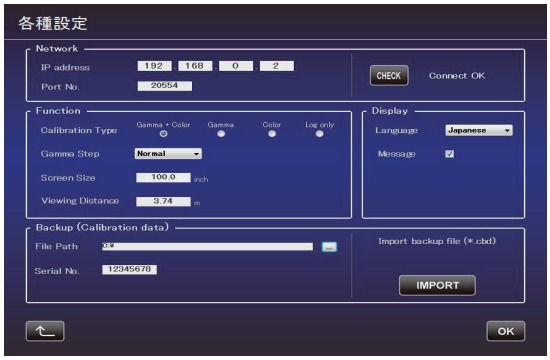
2 以下の項目について設定を行ってください。

Network

IP address	ネットワーク上でのプロジェクターの IP アドレスを入力してください プロジェクターの IP アドレスの確認は、「プロジェクター及び PC の設定」項を参照ください 入力後　Check　ボタンをクリックし、PC との接続を確認してください
Port No.	特に問題がない限りこのままご使用ください

Display

Language	表示言語を選択ください
Message	チェックを外すと各機能の操作説明が表示されなくなります



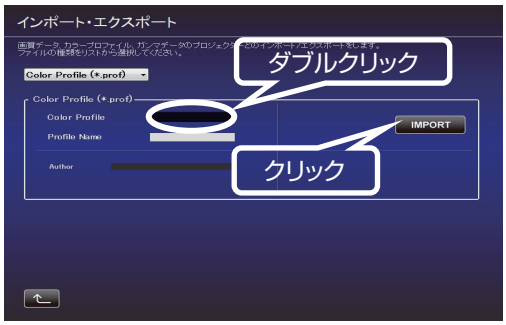
3 右下の「ＯＫ」ボタンをクリックして設定を保存してください。

インポートの実行

映像信号（4K、1080 あるいは 720）をプロジェクターへ入力した状態で、以下を行ってください

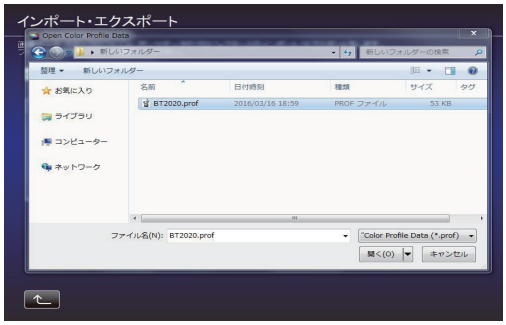
1 「インポート / エクスポート」ボタンをクリック。

2 プルダウンメニューをクリックし、「Color Profile (*.prof)」を選択ください。

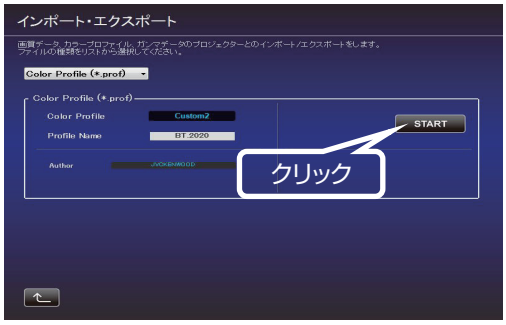


3 Color Profile（Custom1 ～6）をダブルクリックし、プルダウンメニューからインポートを行う Color Profile（Custom1 ～6）を選択してください。

4 「IMPORT」ボタンをクリック。



5 ファイルの場所からインポートするカラープロファイルデータファイル（***.prof）を選択します。



6 「START」ボタンをクリック。

中止する場合は、 ボタンをクリック。（トップメニューに戻ります。）

※インポートした Color Profile データを反映させるには、プロジェクター本体を再起動する必要があります。本ソフトウェアを終了させた後、プロジェクターを再起動してください。

ソフトウェアの終了

1 トップメニューに戻り、「EXIT」をクリック。

■ こんなメッセージが表示されたら

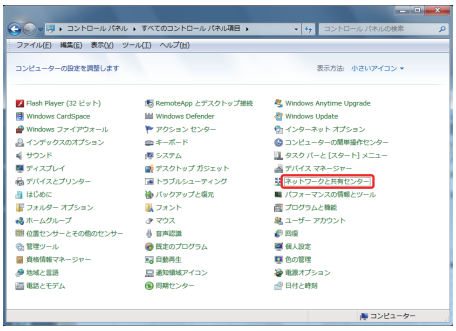
エラーメッセージが表示された場合は、メッセージに従った操作を行ってください。

メッセージ	対応（内容）
機種判定エラーです。	一旦前画面に戻り、入力信号を確認した後、再度エラーメッセージの表示された画面に進んでください。 ※ 本ソフトウェアは、対応機種以外では使用できません。
LAN 接続が確立できませんでした。 再度、LAN 設定を行ってください。	トップメニューから設定画面に進み、Network の「CHECK」ボタンで LAN の接続を確認してください。 「NG」が表示された場合は、再度、LAN 設定を行ってください。

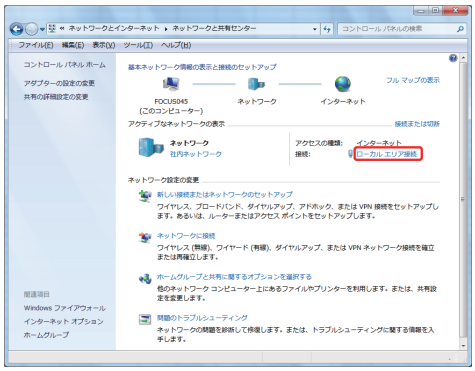
ネットワーク設定方法（Windows7 の場合）

1 デスクトップ左下のスタートボタンをクリックして、「コントロールパネル」を選択します。
右記の画面が出た場合には、「表示方法」から「小さいアイコン（S）」を選択します。→ 2) へ進みます。

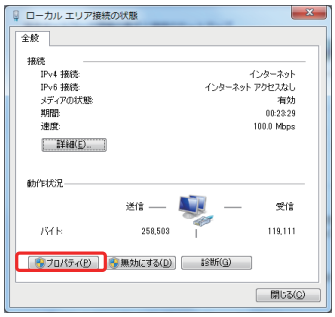
2 右記の画面が出たら「ネットワークと共有センター」を選択します。



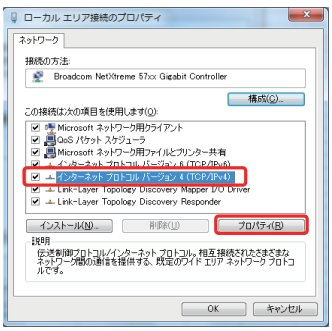
3 「ローカルエリア接続」を選択します。(無線 LAN で接続している場合には、以下、「ワイヤレスネットワーク接続」と読み替えます。)



4 「プロパティ（P)」を選択します。

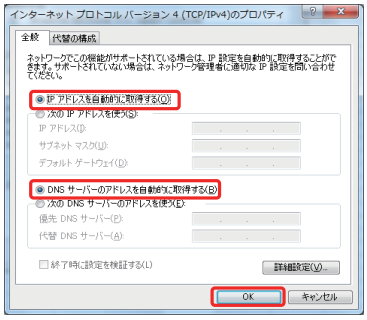


5 「インターネット プロトコル バージョン 4（TCP/IPv4)」を選択してから「プロパティ（R)」を選択します。



6 ルーター経由で LAN 接続している場合には 7) に進みます。
プロジェクターとパソコンを LAN ケーブルで、直接、接続している場合には 12) に進みます。

7 「IP アドレスを自動的に取得する（O)」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する（B)」の左にチェックします。
→「OK」をクリックしてから、すべてのウィンドウを「×」ボタンで閉じます。



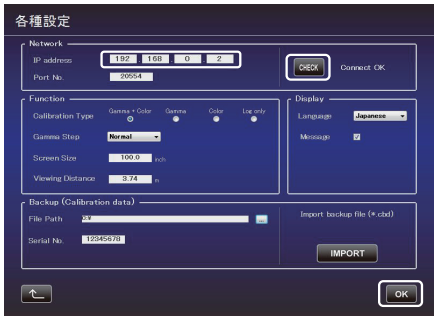
8 プロジェクターの電源を入れてください。

「メニュー」→「機能」→「ネットワーク」を選択して 14) に進みます。

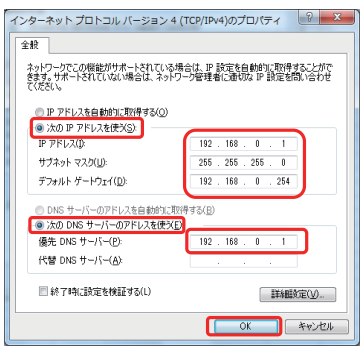
9 「DHCP クライアント」を「オン」に設定します。
「セット」を選択して、「ネットワーク設定を適用しますか？」で「はい」を選択します。

10 9) の画面に戻ったら、「IP アドレス」の数値（例では、192 168 0 2）をメモします。

11 PC で「プロジェクターキャリブレーションソフトウェア」を起動し、右端の「設定」を選択します。
右記の画面で、「IP address」の欄に、10) でメモした数値を入力します。
「CHECK」をクリックして、ボタン右横に “OK” が表示されれば、右下の「ＯＫ」をクリックして設定完了です。



12 「次の IP アドレスを使う（S)」の左にチェックして、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の各欄に右記の数値を入力します。「次の DNS サーバーのアドレスを使う」の左にチェックして、「優先 DNS サーバー」の欄に下記の数値を入力します。
→「OK」をクリックしてから、すべてのウィンドウを「×」ボタンで閉じます。

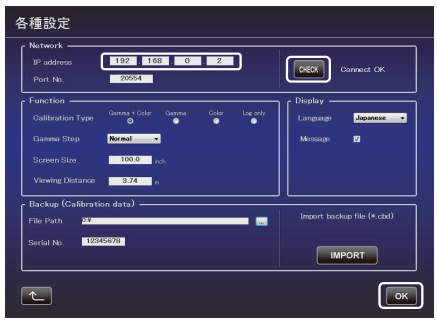


13 プロジェクターの電源を入れてください。

「メニュー」→「機能」→「ネットワーク」を選択して 14) に進みます。

14 「DHCP クライアント」を「オフ」に設定します。
「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の各欄に右記の数値を入力します。
「セット」を選択して、「ネットワーク設定を適用しますか？」で「はい」を選択します。

15 パソコンで「キャリブレーション ソフトウェア」を起動し、右端の「設定」を選択します。
右記の画面で、「IP address」の欄に、右記画面の数値を入力します。
「CHECK」をクリックして、ボタン右横に “OK” が表示されれば、右下の「ＯＫ」をクリックして設定完了です。



登録商標について

- Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

ホームページ http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2016 JVCKENWOOD Corporation